

平成23年度 事業報告

岡山理科大学附属高等学校

建学の理念の原点に立ち返って、これまで以上に、生徒・保護者・地域社会から信頼される学校づくりを推進します。



1) 生徒一人ひとりの学力を向上させ、満足のいく進路実現を保証。

2) 礼儀正しく、品位ある生徒の育成。

3) 教員の意識改革及び資質向上を図り、安心して子供の教育を任せられる学校であるとの評価を確立。

以上3項目を教育の中心とし、学力向上と進路実現のため、授業改善・学習支援に取り組むとともに、関連大学との実効性のある高大連携を推進し、関連大学への進学者の増加を図りました。

また、品位ある生徒の育成のため、基本的生活態度の確立(とくに挨拶の励行、身だしなみの指導、遅刻の防止、朝読書の実施)に努め、危機感をバネに、学校組織、学校運営を改革し、教職員の意識の活性化を図るため教職員研修にも力を入れ、教職員集団が、それぞれの持ち味を活かしながらチームワークを発揮し、充実した教育活動が実践できるように努めました。

なお、信頼される学校づくりのため地域社会との交流の機会を増やし、それに加えて時代や社会のニーズに対応した科・コースの特色・魅力アップを実施していきました。

岡山理科大学附属高等学校 校長 橋爪 道彦

関連校との連携による質の高い教育の提供

■出張講義の活用を行いました

- ・進学理大コース
(岡山理科大学全学科より)
- ・健康・スポーツコース
(倉敷芸術科学大学健康科学科より)
- ・アニメ・デザインコース
(倉敷芸術科学大学芸術学部より)
- ・生命動物コース
(岡山理科大学・岡山理科大学専門学校の生命・動物系学科より)
- ・機械科、電気情報科(岡山理科大学 工学部より)
- ・進学医療コース
(玉野総合医療専門学校・理大より)

■校外学習の推進を行いました

- ・岡山理科大学での情報系科目の受講
- ・岡山大学による高校生向け科目の受講
- ・サイエンスサマーキャンプ・科学の祭典等への参加
- ・倉敷芸術科学大学での実習(アニメ・デザインコース)
- ・池田動物園・理専での実習(生命動物コース)
- ・倉敷芸術科学大学での受講(通信制課程)
- ・玉野総合医療専門学校での見学実習(進学医療コース)

学校内での学力向上取組

- ・朝読書を実施しました。
- ・補習・諸検定試験の実施、模試の活用を行いました
- ・各学年毎に生徒・保護者対象の進路ガイダンスを実施しました。
- ・加計塾による受験教科指導を行いました。

生徒指導への取組

- ・朝のあいさつ運動を実施しました。
- ・休み明けの遅刻防止強化週間を実施しました。
- ・PTAと協力しての保導活動（街頭保導・列車保導・バス乗車指導）を実施しました。
- ・教育相談室・保健室と担任・生徒部・管理職との連携強化を図りました。
- ・岡北セーフティネットを通じて地域との協力・連携強化を図りました。

教職員への資質向上への取組

- ・英語科の研究授業を行いました。
- ・教職員・保護者対象の各種研修会を実施しました。
- ・教員による倉敷芸術科学大学の視察を行いました。
- ・予備校主催の受験指導講座へ参加しました。
- ・スーパーサイエンスハイスクール（SSH）の申請が採択されました。
- ・新学習指導要領へ対応し、カリキュラム変更を行いました。
- ・道徳教育計画を策定し、実施しました。
- ・総合的学習計画を策定し、実施しました。
- ・インターシップ計画を策定し、実施しました。
- ・人事考課導入へ向けての準備を行いました。

学科・コース等改革

■進学医療コース

玉野専門との交流を深めており、吉備国際大学においても実習見学を行い、その他医療関連施設への見学、医療系への訪問等キャリア教育を推進しました。

また、完成年度の生徒の進学先確保に向けて、医療系大学へのPR活動を展開しました。

■アニメ・デザインコース

倉敷芸術科学大学の芸術学部との連携も積極的に行いました。

■進学総合コース

関連校との連携も強化し、関連校を中心に進学実績の向上に努めました。

■特別進学コースの改革

特別進学コースは、国公立大学進学を目的として設置され、一定の進学実績を挙げています。本校科・コースの中でもっとも志願者数の多いコースであり、その多くは公立進学校との併願志願者で高学力層です。ここ数年このコースの志願者が減少していますが、その要因は他の私立高校が特別進学コースの特色化に力を注いでいて、そちらに志願者が流れていると考えられます。従って本校特別進学コースの魅力を高め特色化を図り志願者増を目指す事が急務であり学習塾との連携を強化し、平成24年度に向けて特別進学コースのイメージチェンジ、イメージアップのための改革に取り組みました。

■Prep-1、Prep-2 クラス

中高一貫コースPREP（難関大学進学）クラスについて、平成22年度までのカリキュラムを適用したクラスを「Prep-1」とし、さらに体育の履修単位を増やしたカリキュラムを適用したクラスを「Prep-2」に再編しました。

平成24年度開設に向けて

特別進学コースは、昨年度トップグレードクラスとサクセスクラスに分けて募集し、入試の段階から2クラスに分け合否判定を行いました。

しかしながら、上位合格者は、全て公立高校へ進学したことから、平成24年度入試では、Sコースとしてくり募集を行いました。

2年次から理系の上位をトップグレードクラスに分ける事を前提として募集を行い、奨学生制度・特典の充実、採用条件を若干緩和し、上位層の受験者増を図りました。

このことは、入試得点のみでは、学力の伸長度を判定することは容易でなく、逆に2年次で理系上位生徒を選抜することを前提とした教育は、学習効果を上げ、生徒のモチベーションを高めると判断し、更には、理大附属に入学してから学力が伸びたと、生徒・保護者が実感し、自信に繋がることの影響力は、今後の学校運営に欠かせない成果となり、今後の募集活動に好影響を与えるものとし、平成24年度に向け募集を行いました。

生徒募集

入試広報部教員と中高入試広報室職員とが共同できめ細かい広報活動を行いました。3月下旬に入学生、在校生の状況確認、報告をするための中学校一斉訪問からスタートしていき、加えて、塾訪問も教頭を中心に随時訪問し、本校の魅力をPRし、受験を勧めました。7月、10月にオープンスクールを行う他、8月にも部活動中心のオープンスクールも行い、勉学・スポーツ両面から紹介していききました。その他学校説明会（中学校、塾、生徒・保護者対象）、入試セミナー等を開催し1人でも多くの生徒を獲得していきたいと考え中学訪問を実施いたしました。また昨年同様DVDを作成し、高等学校だけでなく加計学園、グループの大きさを理解していただきながら募集を行いました。入試についても本校ならではの地方会場（本校、倉敷、玉野、高梁）を設け、ニーズに合ったコース、学科を考え、常に前を見据えた広報活動を展開致しました。

就職活動支援と進学指導

早い時期からの進路目標確立のため、学年別・進路先別にガイダンス、講演会を計画し、また各科・コースにおいても生徒、保護者対象に進路説明会を実施して、生徒の進路意識を高めると同時に生徒一人ひとりに適した進学・就職先を指導していききました。

また、昨年同様に有名難関大学の指定校獲得のため、可能な限り大学訪問を行い、就職先ではより有名、優良企業の求人確保のため、企業訪問を実施していききました。

主な行事

4月 8日	始業式
4月 9日	入学式
4月30日	創立者の日
4月15日	交通安全講習会
5月14日	PTA総会
6月22～23日	球技大会
7月18日	第一回オープンスクール
8月31日	全校集会
9月21日	体育祭(警報発令のため中止)
10月 7日	文化祭
10月22日	第2回オープンスクール
1月7日	県外生入試
1月30/31日	選抜Ⅰ期入試
2月20日	選抜Ⅱ期入試
3月 1日	卒業式

生徒・教職員数

■在籍生徒数

(平成23年5月1日現在)

課程・学科・コース名		入学定員	入学者数	収容定員	在学者数	
全 日 制 課 程	普 通 科	進学総合コース		65	200	
		進学医療コース		8	19	
		特別進学コース		24	120	
		中高一貫コース		40	86	
		進学理大コース	380	52	1,140	160
		健康・スポーツコース		72	182	
		アニメ・デザインコース		39	89	
		生命動物コース		30	88	
		普通科 計		330		944
	機械科	80	71	240	202	
電気科	(募集停止)	—	—			
情報科	(募集停止)	—	—			
電気情報科	40	30	120	91		
全日制課程 計	500	431	1,500	1,237		
通信制課程 (広域) 普通				600	260	
総合計		500	431	2,100	1,497	

(単位：人)

■卒業生数等一覧

(平成23年度)

区分	卒業生	就職希望者		就職率	進学希望者		進学率	退学者・ 除籍者	休学者	留年者 ※
		A	B		C	D				
全日制課程	393	81	70	86%	312	301	96%	9	2	2
通信制課程	89	4	4	100%	52	52	100%			

※ 修業年限を超えて在籍している学生数 (平成24年4月1日現在)

(単位：人)

主な就職先	JFEスチール(株)西日本製鉄所、三菱自動車工業(株)水島製鉄所、三菱造船(株)玉野営業所 (株)豊田自動織機、(株)デンソー、(株)NTT備前製作所、(株)滝澤鉄工所、ナカウン(株) 他
主な進学先	九州大学、神戸大学、岡山大学、広島大学、岡山県立大学、立命館大学、関西大学、同志社大学、 岡山理科大学、倉敷芸術科学大学、千葉科学大学、吉備国際大学 他

■教職員数

(平成23年5月1日現在)

校長	教頭	教諭	教員 計
(1)※	3	73	76

※校長は大学教員と兼務

事務職員
19

(単位：人)

財務関係

■消費収支

(単位：千円)

年度 科目	23年度 決算額	前年度 決算額
学納金収入	738,390	803,881
補助金収入	380,887	390,868
その他収入	71,225	98,804
帰属収入合計	1,190,502	1,293,553
基本金組入額合計	△ 387,958	△ 280,150
消費収入の部合計	802,544	1,013,403
人件費	1,070,782	1,087,223
教育研究経費	275,677	262,876
管理経費	144,077	154,242
その他支出	46,116	52,871
消費支出の部合計	1,536,652	1,557,212

■施設設備整備計画（抜粋）

(単位：千円)

事業名	金額
御津国際交流会館 LPGボンベ庫増設工事	1,350
第2実習場のパソコンの買換	3,010
工業科実習場汎用旋盤機の買換	3,339
財務サーバー等の構築	531
笹ヶ瀬雨天練習場の修繕	4,830
形削盤の修理	914
第10校舎南側法面崩壊復旧工事	2,000
加計学園50周年記念館	500,000